

確認 ありがとう

確認ですが 安全ですか？

J R 西 日 本 連 合
J R 西 労 組

2021年4月 安全提言改訂版



安全提言改訂にあたって

JR西労組は、2005年4月25日に発生した福知山線列車事故の反省と教訓を胸に刻み、二度と悲劇を繰り返さない決意で、安全対策を最優先課題に位置付けて職場からの安全確立に取り組んでいます。労使の議論を通じ、組合側からの提言も反映しながら「安全性向上計画」「安全基本計画」「安全考動計画2017」、そして現在の「鉄道安全考動計画2022」の策定につなげ、その実践に取り組んでいるところです。

私たちは、福知山線列車事故から10年が経過した2015年に「JR西労組安全提言」を策定しました。JR西労組は、安全対策の実効性を高めるために提言内容を労使協議に反映し、その多くを安全に関する各種施策に反映させることができました。

しかし、「鉄道安全考動計画2022」がスタートした2018年度には4件もの死亡労災事故が発生し、2019年度、2020年度も一歩間違えれば死亡労災事故につながりかねないような、触車、感電、墜落、待避不良なども発生しており、その多くがグループ会社や協力会社で発生しています。

JR西日本の業務は、現場作業の多くをグループ会社と協力会社に委託し運営されており、日々、現場の最前線で危険と隣り合わせの作業に携わっています。JR西日本の安全性を、さらに高めていくためには、現場の最前線で働くグループ会社や協力会社の方々に思いを馳せ、現場実態を踏まえた具体的な問題提起を行う必要があり、責任組合としてこれまでの議論や、「鉄道安全考動計画2022検証アンケート」の結果を踏まえ、新たな課題を提起するために、今回JR西日本連合とJR西労組の共同で改訂版を策定しました。

改訂版の策定にあたっては、「賃金実態調査の安全項目」や「鉄道安全考動計画2022検証アンケート」の分析結果をもとに、拡大安全対策委員会やグループ会社との安全ディスカッション、また協力会社訪問等を通して議論を深めてきました。これまでのアンケート結果から職場での活用に大きな課題があったため、この事実をしっかり受けとめ、組合員への理解、浸透を意識し、活用しやすいものとなるよう大幅に変更するとともに、名称についてもより身近に感じてもらうため「安全お守り手帳」に改名することとします。

事故後に入社した組合員も含め、事故を風化させない意識、安全確立の取り組みの理解や意欲は非常に高く、安全性は確実に高まっていると考えますが、一方で、今なお、安全を阻害しかねない事象や労災などが発生している実態にあります。リスクを予知し対策を講じ切れていないことがあるほか、職場で実践されている安全対策について課題や改善点も指摘されています。

グループ会社や協力会社を含めてJR西日本の安全性をさらに高めていくためには、コロナ禍においても変わらず、職場の最前線で働く私たちの視点や意識、実態を踏まえて具体的に提言し、労使の真摯な議論を通じ、着実に課題を改善していくことが重要であり、今後もJR西日本連合とJR西労組の連携を通して安全確立に向けた取り組みを進めていくこととします。

2021年4月25日

JR西日本グループ労働組合連合会 議長
西日本旅客鉄道労働組合 中央執行委員長
上村 良成

INTRODUCTION

「JR西日本連合・JR西労組 安全お守り手帳」
を職場の安全確立に活用しよう！

JR西労組安全提言(改訂版)

JR西日本連合に集う、JR西労組をはじめとする
各単組及び各級機関が連携し「安全お守り手帳」の
活用を通して、職場からの安全の確立に
取り組むこととします。

各単組及びJR西労組中央本部は
「安全お守り手帳」にある「私たちの提言」を
労使協議に反映して、グループ会社や協力会社も
含めた安全対策の改善や充実を要請します。

各地本・総支部・部会においては、組合員へ
「安全お守り手帳」の理解や浸透を図るための
運動を展開するとともに、支部や分会から
「安全お守り手帳」を活用して挙げた意見等を
労使協議に反映することを通じて、
職場の安全を確立することを要請します。

各支部、分会においては、例えば、執行委員会で
関心のある内容をテーマに取り上げ、職場の課題を
踏まえた検討のうえ、その内容を基に
安全衛生委員会に議題を提起して議論するなど、
より身近な形で「安全お守り手帳」を
活用いただくよう要請します。



- 開く ▶** ふと仕事のことを考えた時、仲間と仕事の話をした時、気軽に「安全お守り手帳」を開いてみよう！
- 振り返る ▶** あなた（あなたの職場）に当てはまるものがないか考え、振り返ってみよう！
- 確認する ▶** あなた（あなたの職場）と「私たちの提言」と比べて、足りないことはないか確認してみよう！
- メモする ▶** 気付いたことや、思ったこと、考えたこと、なんでもいいのでメモしてみよう！
- 伝える ▶** メモした内容を、役員や執行委員会・安全衛生委員会・各種大会・各種会議で仲間に伝えてみよう！
- 共有する ▶** 仕組みや設備等、また風土等が改善されたり、より良い方向に進めば、仲間と共有しよう！

目次

I. 反省と教訓

- 「福知山線列車事故」を胸に刻む 9
- 私たちは福知山線列車事故を決して忘れない！

II. 安全

- 「命」を守る① 11
- 自分の命を守る！ 仲間の命を守る！
お客様の命を守る！
- 「命」を守る② 13
- 列車を止める！ 作業を止める！ 仕事を中断する！
- 「命」を守る③ 15
- 立ち止まり考える！ 立ち止まり確認する！
- 「命」を守る④ 17
- 守りやすい現実的なルールを策定し遵守する！
- 「危険」を未然に防ぐ 19
- リスクベースで考え、
リスクアセスメントの質を向上させる！
- 「安全衛生」を高める 21
- 安全衛生委員会を最大限活用する！
- 「他山の石」を活用する 23
- 他会社・他系統・他支社で発生した事象等を、
自分ゴト化！ みんなゴト化する！

III. 人財

- 「技術・技能」を磨く 25
- 確実に学び、技術・技能の向上を図る！
- 「技術・技能」を繋ぐ 27
- 培った技術・勘所などを積極的に発信し
技術継承を図る！
- 「技術・技能」を創る 29
- 変化を恐れず、次世代の安全技術を活用する！
- 「権威勾配」をなくす 31
- 話す側・聞く側それぞれがお互いを尊重し、
アサーション（確認会話）を浸透させる！
- 「認め合い・ほめ合う文化」を築く 33
- 仲間の仕事に関心を持ち、
結果だけではなくプロセスにも目を向ける！



確認ですが
安全ですか？

確認 ありがとう



I. 反省と教訓

福知山線列車事故を胸に刻む

テーマ

私たちは福知山線列車事故を決して忘れない！

think

☑ あなた（あなたの職場）に
当てはまるものを振り返ってみよう

- ☐ 福知山線列車事故が発生した原因や背景について考えたことはありますか？
- ☐ 反省や教訓を自らの仕事に活かしていますか？
- ☐ 福知山線列車事故以降、会社がどのように変わったか知っていますか？
- ☐ ご遺族様・お怪我をされた方々は、どのような思いで我々のことを見ていると思いますか？ 自分の家族に置き換えて考えたことはありますか？
- ☐ 自分は福知山線列車事故以降に入社したからと、他人事になっていませんか？

私たちの提言

- 福知山線列車事故のような重大な事故を二度と発生させない決意を胸に刻む
- 福知山線列車事故はなぜ発生したのか？事故前と事故後で会社のどこが、どのように変わったのかを振り返る機会を設ける
- 反省や教訓を自らの仕事に反映させ実践する
- 「祈りの杜」や「鉄道安全考動館」へ、定期的な献花・訪問を行い、福知山線列車事故等を振り返るとともに、命の大切さを胸に刻む
- 「安全の日」には、福知山線列車事故を心に刻む取り組みを行う

think

あなた（あなたの職場）はどうですか？

▼ 気付いたことを記入しよう！



Ⅱ. 安全

命を守る①

テーマ

**自分の命を守る! 仲間の命を守る!
お客様の命を守る!**

think

☒ あなた（あなたの職場）に
当てはまるものを振り返ってみよう



- ☐ 自分の仕事がお客様の命に係わっていることを意識していますか？
- ☐ 命を守るため、安全を最優先して行動していますか？「自分は大丈夫だろう」と、思い込んでいませんか？
- ☐ 自分や仲間が亡くなった時のことを考えたことはありますか？
- ☐ 地震・津波等の自然災害や、事故等の異常時が発生した時に、自分、仲間、お客様の命は守れますか？設備や環境は整備されていますか？

私たちの提言

- 命の大切さを胸に刻み、安全最優先の職場風土を構築する
- 災害時(出勤等含む)に、お客様と自分・仲間の命を守る仕組みを構築するとともに、実践的な教育・訓練を通して、二次災害に備える
- お客様の命を守る設備や環境の整備を図る(駅ホームや踏切の安全対策、災害に対する設備の強靱化等)
- 仲間の命を守る設備や環境の整備を図る(全ての業務用自動車に先進安全技術を搭載等)

think

あなた（あなたの職場）はどうですか？

▼ 気付いたことを記入しよう!



Ⅱ. 安全



を守る ②

テーマ

**列車を止める! 作業を止める!
仕事を中断する!**



think

☒ あなた（あなたの職場）に
当てはまるものを振り返ってみよう

- ☐ 危ないと感じた時、安全が確認できない時、
予定の作業と内容が異なっている場合等は、
声に出し「迷わず列車を止める」「仕事を中断する」
勇気はありますか？
- ☐ 危険を指摘された時、感謝の気持ちを持つことは
できますか？
- ☐ 誰かが止めてくれるだろうと思っていませんか？
止めると色々な箇所に迷惑をかけると
思っていませんか？
- ☐ 「列車を止めた」「仕事を中断した」あとに、
その背景が共有されていますか？

私たちの提言

- 「迷わず列車を止める」「迷わず作業を止める」
「仕事を中断する」という考えを浸透させる
- 列車や作業を止めた・仕事を中断できた時は
「感謝し合う」とともに、フォローやチェック体制を
確立する
- 関係者間で相互依存（誰かがやってくれるだろう）
とならない関係性を構築する
- その後どのような対策や改善につながったか、
フィードバックする仕組みを構築する

think

あなた（あなたの職場）はどうですか？

▼ 気付いたことを記入しよう!



Ⅱ. 安全

命

を守る ③

テーマ

**立ち止まり考える！
立ち止まり確認する！**



think

☒ あなた（あなたの職場）に
当てはまるものを振り返ってみよう

- ☐ 自信を持って仕事を始めていますか？
なんとかかなと思っていませんか？
- ☐ その作業は、3H（初めて、変更、久しぶり）
ではないですか？
- ☐ 「いつもやっている」と思うことなく、
疑って確認・作業をしていますか？
- ☐ その行為、誰かに見られても
問題ないですか？（順序の変更等）

私たちの提言

- 日頃から上司、先輩、同僚からの
情報収集・意見交換を
大切にする風土を構築する
- 3H（初めて、変更、久しぶり）の時こそ、
仕事の前に確認する習慣を身に付ける
- 「判断に迷った」「急ぎ作業」「慌て作業」の
異常時こそ、一旦立ち止まって考え、
確認する風土を構築する
- 分からないこと、不安なこと、おかしいと感じた
ことは「確認ですが」と言い合える環境をつくる



Think
Check

think

あなた（あなたの職場）はどうですか？

▼ 気付いたことを記入しよう！



Ⅱ. 安全

命

を守る④

テーマ

**守りやすい現実的なルールを
策定し遵守する!**



think

☒ あなた（あなたの職場）に
当てはまるものを振り返ってみよう

- ☐ ルールができた背景や根拠を
考えたことがありますか？
- ☐ 守られていない・守りにくいルールは
ありませんか？また、その内容を
報告していますか？
- ☐ ルールが上塗りされた結果、
何のためのルールかが分からなくなっ
ていませんか？ソフト対策に偏ったルールに
なっていませんか？
- ☐ 間違った成功体験
（結果オーライ）を
繰り返していないですか？



私たちの提言

- ルールの意味や
守らなかった場合のリスクを考え理解する
- 表面的に守るのではなく、背景や根拠を
理解して作業にあたる環境をつくる
- 人間の注意力には限界があることを認識し、
ソフト対策だけに頼らない仕組みを構築する
- 環境の変化により、ルールが守りにくくなっ
ていないか、定期的に確認する

think

あなた（あなたの職場）はどうですか？

▼ 気付いたことを記入しよう!



Ⅱ. 安全

危険を未然に防ぐ

テーマ リスクベースで考え、
リスクアセスメントの質を向上させる!

think

☒ あなた（あなたの職場）に
当てはまるものを振り返ってみよう



- ☐ リスクアセスメントの取り組みが始まった理由や背景を知っていますか？
- ☐ 事象に対して個人の責任を追及するのではなく、原因や背景を分析しリスクベースで検討できていますか？
- ☐ リスクを見つけた時、積極的に報告するとともに、周りの仲間と共有し合える環境はありますか？
- ☐ 報告したリスクが、その後のような改善等につながったか確認していますか？



私たちの提言

- なぜリスクアセスメントが必要なのか等、至った背景や根拠を分かりやすく伝える仕組みを構築する
- 一人ひとりがリスクを具体的に考え、リスクに対する感受性を高める
- 提出・報告を受けた際、「ありがとう」の一言を言い合える風土を構築する
- リスクに対するPDCA(計画・実行・評価・改善・フィードバック)サイクルを有効に機能させる仕組みを構築する

think

あなた（あなたの職場）はどうですか？

▼ 気付いたことを記入しよう!



Ⅱ. 安全

安全衛生 を高める

テーマ

**安全衛生委員会を
最大限活用する!**



think

☒ あなた（あなたの職場）に
当てはまるものを振り返ってみよう

- ☐ 安全衛生委員会がどのような活動をして、かつ出席しているメンバーは誰か知っていますか？ また50名以下の職場でも「安全衛生委員会」に替わる「安全推進会議」があることを知っていますか？
- ☐ 安全衛生委員会の議論内容が形骸化していませんか？ 必要な議論、情報共有はされていますか？
- ☐ 劇的な環境変化に伴う、衛生面やメンタル面のケアは話し合われていますか？
- ☐ 施行能力を超えた業務や、本来業務以外の負担等について、安全衛生委員会で議論されていますか？

私たちの提言

- 安全衛生担当に対して、職場の実態や実情、仲間の体調等の変化等、気付いたことを伝える
- 仲間やお客様の安全・健康衛生に関わる項目について、実態・実情を報告し改善を図る
- 衛生面・メンタル面に対するチェック機能を果たし、安心して働ける職場環境を構築する
(汚物処理後や動物遺骸処置後等に、衛生上問題があると判断した場合は、必要な処置をしたうえで、事務所等に入室する仕組み等)
- 「業務量が過剰になっていないか？」
「超勤が特定の人ばかりに片寄っていないか？」等議論し、改善を図る

think

あなた（あなたの職場）はどうですか？

▼ 気付いたことを記入しよう!



他山の石 を活用する

テーマ

他会社・他系統・他支社で発生した
事象等を、自分ゴト化！
みんなゴト化する！



think

☒ あなた（あなたの職場）に
当てはまるものを振り返ってみよう

- ☐ 自分には関係ないと思っていませんか？
- ☐ 他山の石は共有されていますか？
- ☐ 他会社・他系統・他支社で発生した事象等を
自分ゴト化していますか？
- ☐ 自分が経験した事象を
積極的に周りに
伝えていますか？



私たちの提言

- 過去の事故や事象等の教訓を
理解し、風化防止の取り組みを実施する
- 他会社・他系統・他支社で発生した事象等から
原因や背景を学び、
各箇所における事故防止に活かす
- 他会社・他系統・他支社の好事例は、
徹底的にバクする（TTP）
- 自社・自支社で発生した事象及び対策等は、
各単組、各地本から毎年継続して発信する

think

あなた（あなたの職場）はどうですか？

▼ 気付いたことを記入しよう！



技術・技能を磨く

テーマ

**確実に学び、
技術・技能の向上を図る!**



think

☒ あなた（あなたの職場）に
当てはまるものを振り返ってみよう

- ☐ 分からないことを放置していませんか？
質問できる環境はありますか？
- ☐ 決められた教育や訓練は実施されていますか？また座学だけではなく、現場や現物を活用した教育が行われていますか？
- ☐ 出向等含めたジョブローテーションは
確実に行われていますか？
- ☐ JR・グループ会社・協力会社、
それ以外の会社任用になっていませんか？

私たちの提言

- 必要な教育や訓練を確実に実施するとともに、職場の実態に合った技術・技能の向上に向けた教育内容を検討する
- 現場で設備に触れ、技術・技能を高める仕組みを構築する
- 出向を含めたジョブローテーションが、確実に行われているかチェックする仕組みを構築する
- 技術・技能の向上に関して、JR・グループ会社・協力会社と一緒に議論する場を設ける

think

あなた（あなたの職場）はどうですか？

▼気付いたことを記入しよう!



skill up



技術・技能 を繋ぐ

テーマ

培った技術・勘所などを
積極的に発信し技術継承を図る!

think

☒ あなた（あなたの職場）に
当てはまるものを振り返ってみよう



- ☐ 実践的なOJTは行われていますか?
※OJTとは・・・実際の現場で
業務を通して行う教育訓練
- ☐ 教育を受ける時間は確保されていますか?
- ☐ 作業時に関わる仲間（JR・グループ会社・
協力会社）と連携を図れていますか?
- ☐ 職場に技術・勘所等を
伝えられる
人財はいますか?



私たちの提言

- 業務の平準化を図ることで、余裕・余力を
生み出しOJTを実施できる環境を構築する
- JR・グループ会社・協力会社との連携を図り、
JR西日本グループ全体で
技術を継承する仕組みを構築する
- グループ会社を含めた全体で人財確保を図る
- 協力会社の人財確保及び労働環境の改善に
向けた支援を実施する

think

あなた（あなたの職場）はどうですか?

▼気付いたことを記入しよう!



技術・技能 を創る

テーマ 変化を恐れず、
次世代の安全技術を活用する!

think ☒ あなた（あなたの職場）に
当てはまるものを振り返ってみよう

- ☐ 今の仕事の「手順」や「方法」が
当たり前だと思いませんか？
- ☐ 新しく導入された安全技術は確実に
活用されていますか？
- ☐ 安全性をより向上させるために、どのような
安全技術が必要ですか？
- ☐ 他企業で使用・実行されているもので、
JR西日本グループに活かせる安全技術等は
ありませんか？



私たちの提言

- 危険な作業を解消するための
技術開発により、
システムチェンジを図る
- 新たな安全技術が、
職場で十分に活用されているかチェックする
- JR西日本グループはもとより、JR各社や私鉄等
含め、鉄道事業者間で協力し、次世代安全技術を
活用した鉄道システムをつくる
- 安全投資を着実に行えるように、
国や地方自治体からの助成拡大を求める

think

あなた（あなたの職場）はどうですか？

▼ 気付いたことを記入しよう!



権威勾配をなくす

テーマ

話す側・聞く側それぞれが
お互いを尊重し、アサーション
(確認会話)を浸透させる!

think

☒ あなた(あなたの職場)に
当てはまるものを振り返ってみよう

- ☐ アサーション(「確認ですが」「確認ありがとう」)の実践はできていますか?
- ☐ 自分の意見だけを押し付けていませんか?
- ☐ 意見することを我慢していませんか?
発言すると叱られると思いませんか?
- ☐ 上司は意見を聞いてくれたり、相談しやすい
雰囲気や環境はありますか?



私たちの提言

- アサーション(「確認ですが」「確認ありがとう」)の定着度を向上させる
- 職責や系統、年齢や経験、会社間の所属を超えて、「相互に言葉にして確認する風土」「躊躇することなく指摘し、指摘されたことには感謝する風土」を構築する
- 他会社・他系統・他支社や他箇所との連携に向けた、意見交換会を実施する仕組みを構築する
- 権威勾配をなくすために、事例集を作成し気付きを促す

think

あなた(あなたの職場)はどうですか?

▼ 気付いたことを記入しよう!



認め合い・ほめ合う文化を築く

テーマ

仲間の仕事に関心を持ち、
結果だけではなくプロセスにも
目を向ける！



think

☑ あなた（あなたの職場）に
当てはまるものを振り返ってみよう

- ☐ 結果だけに目を向けて、
プロセスを見逃していませんか？
- ☐ 仲間の仕事に関心を持っていますか？
- ☐ 仲間の良い取り組みを、
自身の仕事に取り入れたことはありますか？
- ☐ 日頃から
「ありがとう」と
言うことはありますか？

very nice!



私たちの提言

- 「安全考動表彰」の目的を
浸透させる
- 仲間の仕事に関心を持ち、個々が考え・
工夫していることに気付き・伝える
- 結果だけに目を向けることなく、プロセス
（ルールや手順を真面目に守っていることや、
業務中の気づきを報告・提言）にも目を向ける
- 「認め合い」「ほめ合う」文化や風土を構築する

think

あなた（あなたの職場）はどうですか？

▼ 気付いたことを記入しよう！

